2027年4月入学

April Admission for 2027

大学院医学系研究科生命医科学専攻
（修士課程）

Course of Biomedical Sciences in Graduate School of Medicine （Master's Program）

第2次学生募集要項
Secondary Application Guidelines

群　馬　大　学
Gunma University

目　　次

◆　群馬大学の入学者受入方針（アドミッションポリシー）（大学院）…… 1
◆　群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻修士課程の入学者受入方針
（アドミッションポリシー）…… 1

1　募集人員及び専攻分野 …… 2
2　出願資格 …… 3
3　出願資格の審査等（該当者のみ）…… 3
4　出願受付（出願書類一覧は５頁）…… 4
5　障害等のある入学志願者との事前相談について …… 7
6　選抜方法 …… 8
7　試験期日及び試験場 …… 9
8　試験科目の出題意図 …… 9
9　受験に際しての注意事項 …… 9
10　合格者発表 …… 9
11　入学手続 …… 9
12　追加合格 …… 10
13　入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予 …… 10
14　奨学金 …… 11
15　入試情報の開示 …… 11
16　教育方法の特例 …… 11
17　入学志願者等の個人情報保護について …… 12
試験場の案内 …… 13
群馬大学大学院検定料払込方法 …… 15

◆　生命医科学専攻（修士課程）の概要
1　設置の趣旨及び目的 …… 16
2　研究対象とする学問分野 …… 16
3　教育課程 …… 17
4　その他 …… 17

◆　各専攻分野等指導教員一覧（連絡先）及び研究キーワード
1　各専攻分野指導教員一覧 …… 18
2　専攻分野照会先及び研究キーワード一覧 …… 19

◆　出願書類

群馬大学の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

～このような人を求めています～

各研究科・学府・ 学環が課程又は専攻ごとに求める学力・能力を持ち、研究や実践によって、人類社会の発展に貢献する意欲のある人を受け入れます。

群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻修士課程の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

＜人材育成の目標＞

医の科学（Science)、倫理（Ethics)、技能（Skill）の探求とそれらの統合による医学の研究と教育の推進並びに医学と医療をリードする人材の育成を目指しています。

＜入学者に求める能力・資質＞

本専攻の課程で学び、生命医科学分野の知識と実践力を身に付け、高度専門職業人や研究者を志す人を受け入れます。具体的には、

１．高い倫理観と豊かな学識に立脚し、自立して研究を行う能力を身に付ける意欲のある人

２．身に付けた知識や技能を生かし、医学・医療・福祉の分野で高度専門職業人として社会の発展に貢献する意欲のある人

３．身に付けた知識や技能を更に発展させ、博士課程に進学し、生命医科学分野の研究者・教育者を目指す人

４．英語による文献の読解力を有している人

＜入学者選抜の基本方針＞

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、外国語（英語）試験と口述試験を行い、出身大学等の成績と併せて総合して合否を判定します。また、学習機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。

外国語（英語）を課し、「英語による文献の読解力」を評価します（入学者に求める能力・資質４）。また、口頭試問を課し、研究に従事するに当たって、必要な専攻分野に関する基礎学力及び研究に対する意欲を評価します（入学者に求める能力・資質１～３）。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

1　募集人員及び専攻分野

<table>
<tr><td>基礎・基盤医学領域</td><td colspan="2">臨床医学領域</td><td>協力講座・連携講座</td><td rowspan="20">募集人員
1名</td></tr>
<tr><td>機能形態学</td><td rowspan="10">（内科学講座）
循環器内科学
呼吸器・アレルギー内科学
消化器・肝臓内科学
内分泌代謝内科学
腎臓・リウマチ内科学
血液内科学
脳神経内科学
腫瘍内科学</td><td>腫瘍放射線学</td><td rowspan="5">（医学部附属病院）
臨床試験学
情報医療学</td></tr>
<tr><td>生体構造学</td><td>放射線診断核医学</td></tr>
<tr><td>遺伝医科学</td><td>神経精神医学</td></tr>
<tr><td>生化学</td><td>麻酔神経科学</td></tr>
<tr><td>応用生理学</td><td>救急医学</td></tr>
<tr><td>脳神経再生医学</td><td>総合医療学</td><td rowspan="10">（生体調節研究所）
細胞構造
代謝エピジェネティクス
生体膜機能
個体代謝生理学
代謝システム制御
分子糖代謝制御
代謝疾患医科学
粘膜エコシステム制御
ゲノム科学リソース
代謝シグナル解析</td></tr>
<tr><td>薬理学</td><td>リハビリテーション医学</td></tr>
<tr><td>遺伝発達行動学</td><td>臨床検査医学</td></tr>
<tr><td>細菌学</td><td rowspan="8">（総合外科学講座）
循環器外科学
呼吸器外科学
消化管外科学
乳腺・内分泌外科学
肝胆膵外科学
小児外科学</td><td>病態病理学</td></tr>
<tr><td>生体防御学</td><td>病理診断学</td></tr>
<tr><td>公衆衛生学</td><td>小児科学</td></tr>
<tr><td>法医学</td><td>産科婦人科学</td></tr>
<tr><td>医学哲学・倫理学</td><td>泌尿器科学</td></tr>
<tr><td>医学教育開発学</td><td>脳神経外科学</td></tr>
<tr><td rowspan="9"></td><td>眼科学</td></tr>
<tr><td rowspan="9"></td><td>耳鼻咽喉科・頭頸部外科学</td><td rowspan="3">（重粒子線医学研究センター）
重粒子線医学物理学
重粒子線医学生物学
重粒子線臨床医学</td></tr>
<tr><td>皮膚科学</td></tr>
<tr><td>形成外科学</td></tr>
<tr><td>整形外科学</td><td>（数理データ科学教育研究センター）
数理データ科学</td></tr>
<tr><td>臨床薬理学</td><td>（未来先端研究機構）
遺伝子治療学</td></tr>
<tr><td>口腔顎顔面外科学</td><td rowspan="2">（量子科学技術研究開発機構
高崎量子技術基盤研究所）
生体機能解析学</td></tr>
<tr><td>医療の質・安全学</td></tr>
<tr><td></td><td>（地方独立行政法人
埼玉県立病院機構）
包括臨床医学</td></tr>
</table>

（注）出願に当たっては、各専攻分野研究内容を参照の上、志望分野の指導教員に研究指導等について、各自問い合わせてください。なお、１年次前期終了までに専攻分野を変更することも可能です。

特別コース	医学物理士コース
	国際協力型先端医療医学物理学指導者コース
	放射線生命医科学コース
	医理工連携コース

２　出願資格〈次の各号のいずれかに該当する者。なお、下記に掲げる期日については2027年３月末とする。〉

（１）大学を卒業した者、又は前述の期日までに卒業見込みの者

（２）学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第７項の規定により学士の学位を授与された者、又は前述の期日までに卒業見込みの者

（３）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は前述の期日までに卒業見込みの者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は前述の期日までに卒業見込みの者

（５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は前述の期日までに卒業見込みの者

（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は前述の期日までに卒業見込みの者

（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、又は前述の期日までに卒業見込みの者

（８）文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第５号）

（９）学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第２項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

(10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、前述の期日までに22歳に達する者

(11) 大学に３年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）で、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

３　出願資格の審査等（該当者のみ）

(1)出願資格の（９）又は（10）の規定により出願しようとする者は、出願に先立ち、次により本大学院の行う入学資格の審査を受け、出願資格を有する確認の証明を受けた者のみが出願することができます。

なお、審査結果については 2026年12月18日(金)までに本人に通知します。

ア　提出期限

2026年12月11日(金)

イ　提出書類

①　出願資格（９）に関わる審査の場合

（ア）入学資格審査申請書・履歴書（本要項添付の用紙（様式7-1，7-2）によります。）

（イ）成績証明書（出身大学（学部）の成績証明書と当該大学の教育課程が明記されて

いる書類（履修手引等）を併せて提出のこと）

（ウ）在学証明書（在学中の大学院の長が作成したもので、入学年月日が明記されたもの。なお、大学院を修了又は退学している者は、入学年月日の明記された書類（出身大学院の成績証明書等）を提出のこと）

（エ）研究業績又はその他顕著な業績がある場合は、その業績（論文等）

（オ）その他の書類

② 出願資格（10）に関わる審査の場合

（ア）入学資格審査申請書・履歴書（本要項添付の用紙（様式7-1，7-2）によります。）

（イ）研究歴証明書（本要項添付の用紙（様式８）によります。）

（ウ）研究業績又はその他顕著な業績がある場合は、その業績（論文等）

（エ）最終学校（短期大学、専修学校又は各種学校等）の卒業又は修了証明書

（オ）最終学校（短期大学、専修学校又は各種学校等）の成績証明書

（カ）その他の書類

ウ 提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町３-39-22

電話：027-220-7797

（２）出願資格（11）の規定により出願しようとする者は、出願に先立ち（１）－ウの提出先に問い合わせてください。

４ 出願受付

（１）願書の受付期間

2026年12月18日(金)から2027年１月４日(月)(必着)

（２）出願書類等の提出方法

出願書類等は、郵送の上、受付期間内に提出してください。

① 出願書類の持参は認めません。

② 必ず「簡易書留速達郵便」とし、封筒の表に「大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）入学願書在中」と朱書し、（３）の昭和地区事務部学務課入学試験係宛に送付してください。

（注）１．受付期間を過ぎた場合には受理しないので、郵便事情・郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。なお、特別な事情がある場合については、2026年12月18日(金)16時までに(3)の昭和地区事務部学務課入学試験係へ連絡してください。

２．出願書類を普通郵便で郵送した場合は、事故があっても本学ではその責任を負いません。

（３）郵送先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町３-39-22

電話：027-220-7797

（４）出願書類等

書　　類		摘　　要
1	入学願書･履歴書 〔**様式１**〕	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。 外国の学校を卒業又は卒業見込みの者は、**履歴書**も記入してください。
2	志願理由書 〔**様式２**〕	本学所定様式により**志願者本人**が作成したもの（字数自由）。
3	検　定　料	30,000円 **次のいずれかの方法により支払ってください。** **１．コンビニエンスストアでの支払い** （パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください。） ⑴　15頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 ⑵　支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料　取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙〔様式３〕の所定の欄に貼り付けてください。 ⑶　支払期間：　2026年12月10日(木)から2027年1月4日(月) 15時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで） **２．クレジットカードでの支払い** （パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください。） ⑴　15頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 ⑵　支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙〔様式３〕の所定の欄に貼り付けてください。 ⑶　支払期間：2026年12月10日(木)から2027年1月4日(月) 15時まで **３．海外からのFlywireでの支払い** ⑴　本学は教育機関向け国際送金サービス「Flywire」と提携しており、クレジットカードや銀行振込（国内送金）等により、日本国外から授業料等を支払うことができます。 以下にアクセスし、お支払い手続きを進めてください。 gu-application.flywire.com 利用に際してはFlywireのホームページ等を確認し、不明な点があればサポートデスクまで問い合わせてください。 【Flywire　ホームページ：https://www.flywire.com/】 【Flywire　サポートデスク：https://www.flywire.com/support】 ⑵　支払い完了通知のメール、画面コピーなどを貼付用台紙〔様式３〕と一緒に提出してください。なお、送金額に過不足が生じた場合は、取りあつかいできませんのでご注意ください。 ⑶　振込取扱期間：2026年12月10日(木)から2027年1月4日(月)まで(日本時間) **【検定料の返還について（共通）】** ※　既納の検定料は原則として返還しませんが、次の場合は、所定の手続きにより返還します。 ①検定料振り込み後、出願しなかった場合 ②検定料を二重に振り込んだ場合、又は誤って所定の金額より多く振り込んだ場合 ③出願書類を提出したが受理されなかった場合 返還に当たっては便せん等を用い次の１～４を明記した検定料返還申出書を作成して昭和地区事務部学務課入学試験係へ速やかに郵送してください。 後日、群馬大学から検定料返還請求書類を送付します。

書類		摘要
3	検定料	群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻入学試験　検定料返還申出書 1．返還申出の理由 2．氏名（フリガナ） 3．郵便番号、現住所 4．連絡電話番号 返還申出書送付先及び問合せ先 〒371-8511　群馬県前橋市昭和町３-39-22 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 電話：027-220-7797 ※　返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。 ※　出願時において国費外国人留学生（日本政府）である場合には検定料を納入する必要はありません。該当する場合は国費外国人留学生であることを証明する書類を提出してください。 **【検定料の免除について】** ※　次の１～３のいずれかに該当する志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。 〈検定料の免除の対象者〉 １．東日本大震災に係る特別措置 ⑴　東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者 ①　学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ②　学資負担者が死亡又は行方不明の者 ⑵　学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者 ２．風水害等の災害に係る特別措置 ⑴　出願期限の日から前１年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者 ①　学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ②　学資負担者が死亡又は行方不明の者 ⑵　本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）を御確認ください。 ３．ウクライナ情勢を受けて避難した学生の教育研究活動の継続を支援するために受け入れた者に係る特別措置 ⑴　今般のウクライナ情勢を受けて避難した学生で、学長が受け入れを許可した者 ※特別措置を受ける場合には、日本が避難民として受け入れを許可したことが分かる書類及び群馬大学に在籍していることが分かる書類の添付が必要になります。 上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日８時30分から17時15分の間に学務部学生受入課【電話027-220-7149】まで連絡してください。
4	検定料収納証明書貼付台紙〔**様式３**〕	本要項添付又はホームページから入手した本台紙の貼付欄に「収納証明書」等を貼付し、提出してください。
5	写真票〔**様式４**〕 受験票〔**様式５**〕	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。 なお、出願前３か月以内に撮影した上半身脱帽、正面向（タテ４cm×ヨコ３cm）の写真の裏面に氏名を記入し、「写真票」の所定の欄に貼ってください。 また、「写真票」と「受験票」は切り離さずに提出してください。
6	卒業（見込）証明書	出身校の長が作成したもの。 なお、出願資格（10）により出願資格を有する証明を受けた者及び、群馬大学医学部出身者は提出不要です。
7	「学士」の学位証明書	学位を授与した機関が証明したもの。当該学士の授与の基礎となった成績証明書を添付してください。 注）出願資格（２）に該当する者のみ

書　　類		摘　　要
8	学士の学位に相当する学位の証明書	出願資格（６）に該当する者は、当該外国の学校が授与する学位記その他の書類を添付してください。
9	成績証明書	出身校の長が作成し、厳封したもの。 なお、出願資格（９）又は（10）により出願資格を有する証明を受けた者及び、群馬大学医学部出身者は提出不要です。
10	宛名票〔様式６〕	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。
11	返信用封筒（長形３号）	410円分の切手を貼り、受取人の住所・氏名及び郵便番号を明記したものを添付してください。 なお、海外からの志願者は提出不要です。
12	出願資格確認証明書（コピー可）	出願資格の（９）又は（10）により入学資格審査を事前に受けた者は、出願資格がある旨の証明を受けたものを提出してください。
13	TOEFL、TOEIC Listening & Reading Test 又は IELTS（アカデミック・モジュール）のスコア	６「選抜方法」を参照の上、希望する者は提出してください。
14	志望専攻分野指導教員の承諾書（様式自由）	外国籍を有する出願者は、志望専攻分野の指導教員が作成した出願に関する承諾書を提出してください。（様式は自由ですが、指導教員の署名または捺印があるものに限ります。）

（注）１　出願書類受理後は、出願書類の内容の変更は認めません。
２　受理した出願書類は、理由のいかんに関わらず返還しません。
３　出願書類等に虚偽又は不正行為が判明した場合は、出願及び入学許可を取り消すことがあります。また入学後に判明した場合も同様とします。
４　出願資格の確認に際し、本学が必要と認めた場合は、上記の「出願書類等」以外の書類の提出を求めることがあります。
５　**各証明書の姓が旧姓となっている場合は、現在の姓との関係を証明できる公的文書（戸籍抄本等）を添付してください。**

(5)受験票等の送付

出願書類を受理し、事務処理終了後、受験票等を志願者宛に送付しますが、2027年１月22日(金)までに届かなかった場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔電話：027-220-7797、E-mail：kk-mgakumu5@ml.gunma-u.ac.jp〕へ問い合わせてください。

５　障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1)相談の時期

2026年12月11日(金)までとしますが、できるだけ早い時期に相談してください。時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、留意してください。

(2)相談の方法

相談書（様式は任意）に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者あるいは家族等との面談を行います。

（３）相談書の提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511　群馬県前橋市昭和町３-39-22

電話：027-220-7797

６　選抜方法

外国語（英語）試験の成績、志望専攻分野の口頭試問及び志願者が提出した出身大学等の成績証明書を総合して判定します。なお、試験当日に外国語（英語）筆記試験としてTOEIC Listening&Reading IPテスト団体特別試験（マークシート方式）を実施します。

（１）外国語（英語）試験の成績について

出願時に、TOEFL ITP（TOEFL Institutional Testing Program）、TOEFL iBT（inter-net Based Test、Home Editionを含む）、TOEIC Listening & Reading Test（公開テスト）　、TOEIC　IPテスト（オンラインを除く）、又は　IELTSアカデミック・モジュール（Computer-delivered　IELTS　Academicを含む）のスコアを提出した者は、外国語（英語）試験の点数に換算し、筆記試験に代えることができます。

なお、出願時に当該スコアを提出した者でも、希望する者は外国語（英語）試験の受験が可能です。その場合は成績の良い方を判定に使用します。

当該スコアは、受験日から２年以内のものを有効とします。

提出するスコアレポート等は原本とし、コピーは認めません。なお、TOEIC IPテスト（オンライン）のスコアレポートは認めません。原本は受験票とともに返送します。

また、公式に発行されたTOEIC又はTOELのデジタルスコアを提出する場合は、当該デジタル公式認定証を印刷のうえ、提出してください。

TOEFL　iBTのスコア提出について、紙のスコアレポート廃止に伴い公式スコアの原本での提出ができない場合は、ETSアカウントを利用してオンラインにより群馬大学医学部（DIコード：G297）あてに送付してください。

（２）口頭試問について

①口頭試問のために来学することが困難な場合は、インターネットを利用したインタビュー等の結果により判定する場合があります。

②インターネットを利用したインタビューを行う場合は、個別に日時を定めます。

③志望専攻分野の指導教員にあらかじめ連絡を取り、口頭試問の実施方法についても必ず確認しておいてください。

④原則、外国人志願者の口頭試問は英語で行います。その後、日本語能力に関する試問を行うことがあります。

（３）志願者への連絡事項

出願に当たっては、出願前に指導を受けようとする各専攻分野の指導教員と連絡を取り、入学後の研究計画について必ず相談しておいてください。

7　試験期日及び試験場

試 験 日	試 験 科 目	試　験　場
2027年２月７日(日)　10：00～12：30 2027年２月７日(日)又は志望専攻分野指導教員が指定する日時	外国語（英語） 志望専攻分野口頭試問	群馬大学大学院 医学系研究科 （昭和キャンパス）他

8　試験科目の出題意図

外国語（英語）…… 文献の読解に必要な基本的英語能力を問います。

志望専攻分野の口頭試問… 研究に従事するに当たって、必要な専攻分野に関する基礎的及び研究に対する意欲を審査します。

※第一志望専攻分野等教員による口頭試問を実施します。

9　受験に際しての注意事項

（１）受験に際しては、受験票を必ず持参してください。

（２）外国語(英語)試験受験者は、必ず９時50分までに該当試験室に入室してください。遅刻した者は、外国語(英語)試験(TOEIC　IPテスト)は受験できません。

（３）課せられた試験科目は、全て受験しなければ失格となります。

（４）試験当日、公共交通機関等に遅延等が発生した場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔電話：027-220-7797〕へ問い合わせてください。

（５）試験の実施に関しての不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ（https://www.med.gunma-u.ac.jp/）に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は原則実施しません。

10　合格者発表

2027年２月26日(金)付けで、合格者本人に合格通知書を郵送します。併せて、合格者の受験番号を本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ（https://www.med.gunma-u.ac.jp/）に同日の10時以降掲載します。本学構内での掲示等は行いません。

なお、合否についての問合せには応じません。

11　入学手続

合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、（１）入学手続に必要なものを取りそろえ、（３）入学手続期間に（４）郵送先まで**郵送**してください。**持参は認めません。**

（１）入学手続に必要なもの

①入学料　282,000円

（注）ア．入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ．入学料の納入方法等は別途連絡します。

ウ．納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

②本学の受験票

③入学手続案内で指示するもの

（2）入学後に必要な納付金

授業料　半期分　267,900円　　年額　535,800円

（注）ア．授業料に、入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ．授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ．授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、半期分又は年額を納入することができます。

エ．授業料を納入した入学手続完了者が、2027年３月31日(水)までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

（3）入学手続期間

2027年３月９日(火)16時までに大学へ必着（郵送のみ）

（注意）上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

（4）郵送先

〒371-8511　群馬県前橋市昭和町３-39-22

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

（5）在留資格認定証明書（COE）の交付について

現在、在留資格を有していない者は、「在留資格認定証明書（COE）」の交付を受ける必要があります。交付には申請書提出後、１～２か月を要することがあります。予め、本学HPの「在留資格の取得について」（下記URL・QRコード）を確認し、必要書類を準備し、入学手続き時に併せて提出してください。なお、在留資格取得のための書類が間に合わない場合は、その他の手続きを入学手続き期限内に必ず完了させ、その際に状況を申し出てください。

URL：https://www.gunma-u.ac.jp/international
在留資格認定証明書(COE)手続書類のパスワード：gunma8510

12　追加合格

2027年３月９日(火)の入学手続を完了した者が募集人員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充することがあります。追加合格該当者には、2027年3月10日（水）10時頃から電話により入学願書に記載された連絡先へ通知します。

13　入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（https://www.gunma-u.ac.jp/）の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先　群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係　電話：027-220-7796

東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（https://www.gunma-u.ac.jp/）の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先　群馬大学学務部学生支援課学生生活係　電話：027-220-7136

14　奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ（https://www.gunma-u.ac.jp/）の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

なお、日本学生支援機構の大学院奨学金には、在学採用（入学後に奨学金を申込む制度）及び予約採用（入学前に奨学金を予約申込みする制度）があります。予約採用制度を希望する者は、合格発表前でも応募できますが、募集期間がありますので下記まで問い合わせてください。

問合せ先　群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係　電話：027-220-7792

15　入試情報の開示

入試情報の開示は、次により行います。

（１）2027年５月６日(木)以降に本学大学院医学系研究科・医学部ホームページ（https://www.med.gunma-u.ac.jp/）に開示する情報

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、入学者等の男女比率

（2）文書による受験者の請求により開示する情報

当該受験者の入学試験総合得点を文書で開示します。

○開示請求受付期間

2027年５月６日(木)から2027年５月31日（月）まで

（３）問合せ先　群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係　電話： 027-220-7797

16　教育方法の特例

本大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）では、2022年度より、一部の分野で、大学院設置基準第14条による教育方法の特例に基づく、昼夜開講制による教育を、実施することにいたしました。該当分野は、P18「各専攻分野指導教員一覧」に＊印を付しています。

なお、昼夜開講制の教育は、夜間及び土曜日、日曜日、祝日並びに夏季等休業期間に行います。

17　入学志願者等の個人情報保護について

群馬大学では、 提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。当選抜に出願する者は、以下の内容に同意した場合に出願してください。

（1）入学者選抜に関する業務（外部試験等を利用する選抜において、その成績を実施機関等に照会する場合や統計処理などの付随する業務を含む。）

（2）入学手続完了者にあっては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

（3）大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

試 験 場 の 案 内

○ 所在地

群馬大学大学院医学系研究科
〒371-8511　群馬県前橋市昭和町３-39-22
電話：027-220-7797（入学試験係）

○ 交通案内

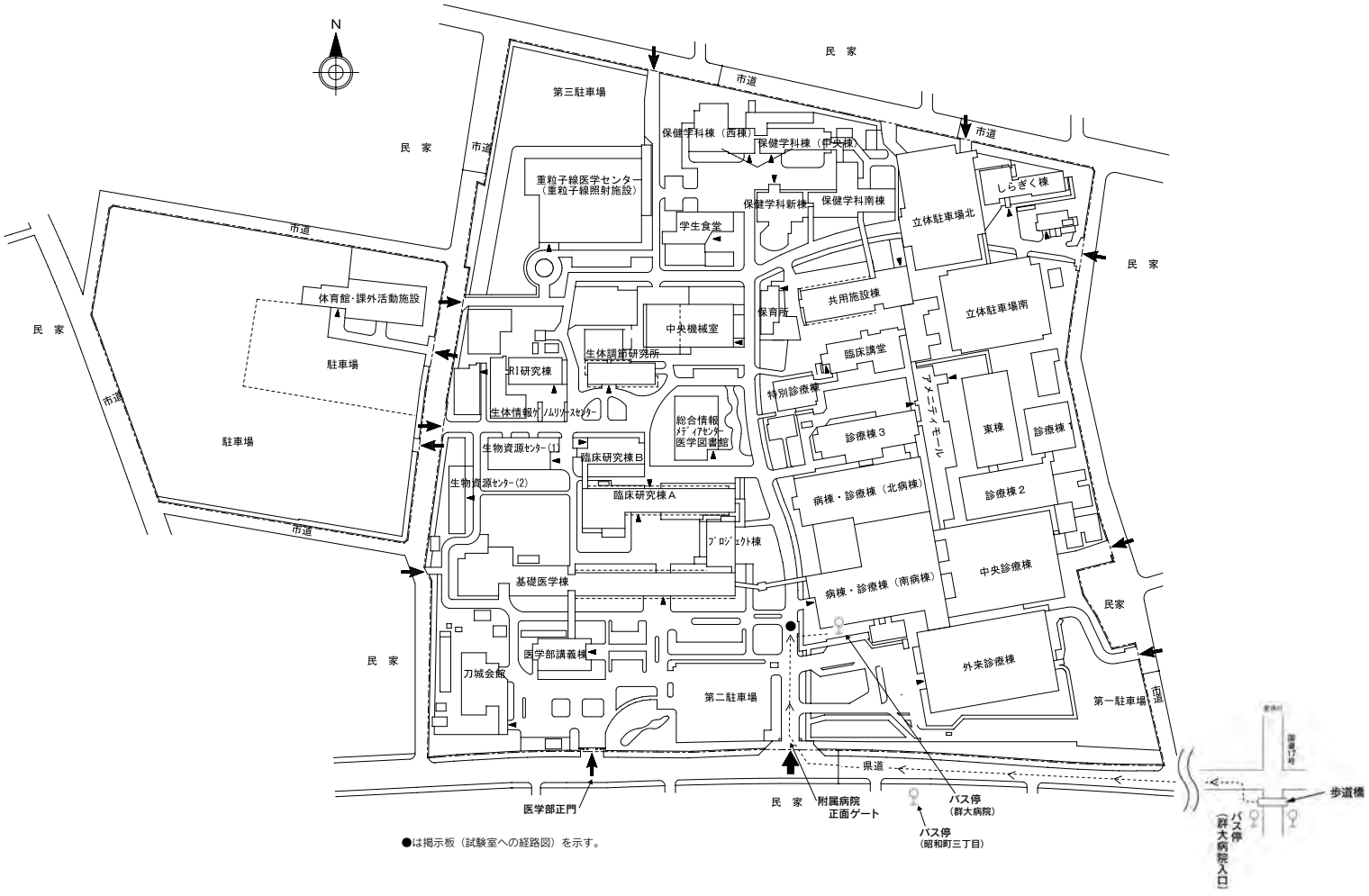
乗車場所		バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備　考
JR両毛線前橋駅北口	２番乗り場	・群大病院行 ・群大病院経由群大荒牧行 （南橘団地経由含む）	群大病院	約15分	関越交通バス
		・渋川駅行 （群馬大学荒牧経由含む） ・渋川市内循環渋川駅行 （群馬大学荒牧経由） ・小児医療センター行 （群馬大学荒牧経由含む）	群大病院入口	約13分徒歩６分	関越交通バス
JR上越線 渋川駅前		・前橋駅行 （渋川市内循環、群馬大学荒牧経由含む）	群大病院入口	約30分徒歩６分	関越交通バス

※JR群馬総社駅及び新前橋駅からは、公共交通機関がありませんので注意してください。
※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、指定された時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

［案内図］



昭和キャンパス配置図



群馬大学大学院 検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

① Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。

② お支払い

各店舗へ

そのまま
カード決済手続へ

コンビニエンスストアでお支払い

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。
マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON / MINISTOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付（紫のボタン）

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

マルチコピー機へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

クレジットカードでお支払い

VISA

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
E-支払いサイトの申込内容照会(URL:https://e-shiharai.net/)　にアクセスして下記の手順に従って、
「収納証明書」を印刷してください。

③ 出　願

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

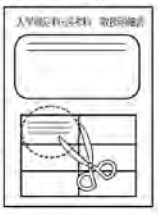
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【クレジットカードでお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。
「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼り出願。



<注意>
プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

- ●携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。
- ●出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- ●支払最終日の「Webサイトでの申込み」は14:30まで、店頭端末機の操作は15:00までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。15:00までにお手続きしてください。
- ●「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- ●一度お支払いされた検定料は返金できません。
- ●検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- ●「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限ります。
- ●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- ●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

生命医科学専攻（修士課程）の概要

1　設置の趣旨及び目的

近年の生命科学、情報科学などの急速な発展により、基礎研究の成果をバイオ関連産業や創薬･再生医療をはじめとする新しい医療の創出へ活用する可能性が大きく拡がっています。一方、先端医療に伴う医学医療倫理及び情報セキュリティ、高齢化社会における地域医療支援など、多くの課題の解決に迫られており、医学研究者･医療人の役割は益々多様化しています。

このような状況の中で、医学部医学科以外の学部卒業者に広く門戸を開き、生命科学及び医学・医療各分野においてリーダーシップを発揮できる研究者、教育者、高度職業人等を育てる必要性が高まっています。しかしながら、医学と関連の深い生命科学分野及び生命科学と医学の学際的学問領域（これらを総称して生命医科学と呼ぶ）を主体的に担うことのできる研究者・教育者、社会のニーズに対応できる高度職業人の育成は十分とはいえないのが現状です。

一方、医学部医学科、歯学部、薬学部、獣医学部以外の学部卒業者の中には生命科学研究や医療分野に興味を持ち、医学・医療の分野に進むことを希望する者が増加しているにもかかわらず、これらの卒業者が医科学専攻（博士課程）に入学するには、修士課程を修了するか若しくは大学、研究所等において２年以上の研究経験を経る必要がありました。群馬大学大学院医学系研究科は、平成15年度、医科学専攻博士課程を基礎臨床融合型の研究教育組織に改組して重点化するとともに、保健学専攻に博士（後期）課程を設置し、両専攻において昼夜開講制を実施することによって、医学、保健学のみならず関連分野の社会人を積極的に受け入れるなど、学際化に多大な努力を払ってきました。

しかしながら、医科学専攻（博士課程）に医学部医学科、歯学部、薬学部、獣医学部以外の学部卒業者を直接受け入れることができませんでした。

このような社会からの要請を受け、さらに幅広い多様な他学部卒業生の希望を満たすために、群馬大学大学院医学系研究科に生命医科学専攻（修士課程）を設置しました。本課程は、医学部医学科以外の出身者が医学・医療・生命科学を支える研究を自立して推進できる能力及びその基礎となる豊かな学識を養い、これらの領域においてリーダーシップを発揮できる能力を養成することを目的としています。

2　研究対象とする学問分野

生命医科学とは、医学と関連の深い生命科学分野及び生命科学と医学の学際的学問領域の総称です。本生命医科学専攻では、生命科学と従来の基礎医学・臨床医学（解剖学、生理学、生化学、細胞生物学、分子生物学、遺伝学、薬理学、神経科学、微生物学、寄生虫学、病理学、法医学、衛生学、公衆衛生学、医学倫理学、情報医療学、内科学、外科学、産婦人科学、耳鼻科学、リハビリテーション医学、臨床検査医学、核医学、腫瘍治療学、放射線医学、臨床薬理学、小児学、精神医学等）との融合領域を教育・研究対象とすることにより、生命現象の解明を医学的観点から進めるとともに、病気の診断と治療、さらには健康の増進や生活の質の向上を目指した新しい医療の創出を視野に入れた生命医科学の確立を目指します。

特に平成21年度からは、近年注目を集めている医学物理学の分野にも研究対象を拡大し、より幅の広い生命医科学の研究を推進しています。

３　教育課程

１）授業科目は基礎科目、実践科目、研究科目の３つの科目区分に分類されます。

２）１年次に履修する基礎科目において、その必修科目を履修することにより、生命科学・医学の基礎知識と生命医科学研究を行う上で必要な基礎的な手技を修得します。これにより、全ての学生に共通する基礎的要素が涵養されます。

　次に、基礎科目のうちの選択必修科目の履修により、複数の専攻分野に共通して必要とされる生命医科学の基礎的要素を修得します。専攻分野を決めずに入学した学生は、これらの基礎科目を履修する間に、１年次前期終了までに、現在の生命科学や医学・医療の課題を把握し、自己の専門性と能力、希望に応じて研究分野を決定することになります。

３）実践科目においては、研究課題や修了後の進路に応じた授業科目を選択科目として履修します。専攻分野における生命医科学研究を遂行する上で、また自らの専門性をさらに高め広げる上で必要となる応用実践的な知識を修得することを目的とします。

４）研究科目は、専攻分野において生命医科学研究を遂行するにあたり、研究立案・遂行に必要な知識、研究成果発表方法の習得を行うための授業科目です。

４　その他

生命医科学専攻の教育課程では、次の特色ある人材養成の取組を推進していきます。

「医学物理士コース」

平成21年度に設置されたコースで、高エネルギー炭素線を用いた「重粒子線治療」やＸ線を用いた「IMRT」などの高度先進医療を推進していくために必要な、医学物理学分野の専門家を養成し、「医学物理士（医学物理士認定機構）」の資格取得を目指したコースです。本コースは医学物理士認定機構の認定医学物理教育コースに認定されています。

「放射線生命医科学コース」

群馬県立県民健康科学大学との大学院教育連携コースです。放射線科学の基礎知識を学ぶことができます。

「医理工連携コース」

本コースは2019年度から開講しています。理工学領域の知見を活用して生命医科学の研究を推進することにより、医学と理工学を融合した分野で活躍できる人材を養成することを目指します。本コースでは本学大学院の理工学府との連携のもとで学修すると共に研究を進めていきます。

「重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラム博士課程コース」

平成23年度から開始された文部科学省による「博士課程教育リーディングプログラム」に群馬大学の「重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラム」が選定されました。よって、生命医科学専攻修士課程修了後に医科学専攻博士課程に合格し、その後本プログラム履修生として認定されると、最短で３年間で博士課程修了が可能になります。

各専攻分野指導教員一覧

＊大学院設置基準第14条による教育方法の特例に基づく、昼夜開講制による教育を実施します。

領域等	専攻分野名	指導教員
基礎・基盤医学	機能形態学＊	岩﨑　広英
	生体構造学＊	松﨑　利行
	遺伝医科学	秦　健一郎
	生化学＊	南嶋　洋司
	応用生理学＊	天野　出月（准教授）
	脳神経再生医学＊	平井　宏和
	薬理学＊	未　　定（注）
	遺伝発達行動学＊	三好　悟一
	細菌学＊	富田　治芳
	生体防御学＊	神谷　　亘
	公衆衛生学＊	浜崎　　景
	法医学＊	細谷　　直
	医学哲学・倫理学＊	森　　禎徳（講師）
	医学教育開発学	岸　美紀子
臨床医学	（内科学講座）	
	循環器内科学	高間　典明（准教授）
	呼吸器・アレルギー内科学	伊藤　功朗
	消化器・肝臓内科学＊	浦岡　俊夫
	内分泌代謝内科学＊	山田英二郎
	腎臓・リウマチ内科学＊	廣村　桂樹
	血液内科学＊	半田　　寛（准教授）
	脳神経内科学＊	池田　佳生
	腫瘍内科学	高張　大亮
	（総合外科学講座）	
	循環器外科学＊	佐伯　浩司
	呼吸器外科学	調　　憲
	消化管外科学＊	佐伯　浩司
	乳腺・内分泌外科学	黒住　　献（准教授）
	肝胆膵外科学＊	調　　憲
	小児外科学	佐伯　浩司
	腫瘍放射線学	大野　達也
	放射線診断核医学＊	対馬　義人
	神経精神医学＊	神出誠一郎
	麻酔神経科学＊	齋藤　　繁
	救急医学	大嶋　清宏
	総合医療学	小和瀬　桂子
	リハビリテーション医学＊	和田　直樹
	臨床検査医学＊	常川　勝彦（准教授）
	病態病理学＊	横尾　英明
	病理診断学＊	倉田　盛人
	小児科学	滝沢　琢己
	産科婦人科学＊	岩瀬　　明
	泌尿器科学＊	鈴木　和浩
	脳神経外科学	大宅　宗一
	眼科学＊	秋山　英雄
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学＊	近松　一朗
	皮膚科学	茂木精一郎
	形成外科学	牧口　貴哉（准教授）
	整形外科学	筑田　博隆
	臨床薬理学＊	山本康次郎
	口腔顎顔面外科学	横尾　　聡
	医療の質・安全学＊	田中　和美
協力講座	（医学部附属病院）	
	臨床試験学＊	大山　善昭
	情報医療学＊	大西　真弘（准教授）
	（生体調節研究所）	
	細胞構造	佐藤　　健
	代謝エピジェネティクス＊	稲垣　　毅
	生体膜機能	佐藤美由紀
	個体代謝生理学＊	西村　隆史
	代謝システム制御	服部奈緒子
	分子糖代謝制御＊	藤谷与士夫
	代謝疾患医科学＊	白川　　純
	粘膜エコシステム制御＊	佐々木伸雄
	ゲノム科学リソース＊	畑田　出穂
	代謝シグナル解析	北村　忠弘
	（重粒子線医学研究センター）	
	重粒子線医学物理学	田代　　睦
	重粒子線医学生物学	髙橋　昭久
	重粒子線臨床医学＊	尾池　貴洋
	（数理データ科学教育研究センター）	
	数理データ科学	青木　悠樹
	（未来先端研究機構）	
	遺伝子治療学	二村　圭祐
連携講座	（量子科学技術研究開発機構高崎量子技術基盤研究所）	
	生体機能解析学	石井　保行 小林　泰彦 舟山　知夫
	（地方独立行政法人埼玉県立病院機構）	
	包括臨床医学	影山　幸雄（埼玉県立がんセンター） 上條　岳彦（埼玉県立がんセンター） 中澤　温子（埼玉県立小児医療センター）

（注）当該専攻分野の指導教員は未定ですが、研究及び出願に関するお問い合わせは、次ページ以降に記載の専攻分野照会先にて受け付けます。

専攻分野照会先及び研究キーワード一覧（連絡先は０２７-２２０- 内線番号）

領域	専攻分野	照会先	キーワード
基礎・基盤医学	機能形態学	岩崎 広英 内線：7910 h-iwasaki@gunma-u.ac.jp	神経回路、コネクトーム、シナプスリモデリング、iPS細胞、オルガノイド、イメージング技術、光学顕微鏡、電子顕微鏡
	生体構造学	松崎 利行 内線：7900 matoshi@gunma-u.ac.jp	細胞膜、水チャネル、輸送体、顕微鏡、免疫組織化学、電子顕微鏡
	遺伝医科学	秦 健一郎 内線：7950 khata@gunma-u.ac.jp	ゲノム解析、エピゲノム解析、マイクロバイオーム、シングルセル解析、DOHaD、初期発生異常、先天性疾患
	生化学	南嶋 洋司 内線：7940 minamishima@gunma-u.ac.jp	低酸素応答、エネルギー代謝、DNA傷害と修復、細胞周期、細胞老化、脂質メディエーター、プロテオミクス、メタボロミクス、リピドミクス http://biochemistry.med.gunma-u.ac.jp/
	応用生理学	天野 出月（准教授） 内線：7923 iamano-lj@gunma-u.ac.jp	ホルモン、発達、可塑性、再編成、環境因子、内分泌かく乱
	脳神経再生医学	平井 宏和 内線：7930 hirai@gunma-u.ac.jp	記憶・学習、再生医療、ウイルスベクター、神経変性疾患、霊長類モデル、老化、遺伝子治療、パッチクランプ
	薬理学	川辺 浩志 内線：8050 kawabe@gunma-u.ac.jp	シナプスの微細形態、超解像顕微鏡、精神神経疾患、細胞骨格、翻訳後修飾、タンパク質分解
	遺伝発達行動学	三好 悟一 内線：8040 goichi.miyoshi@gunma-u.ac.jp	神経発生、抑制回路、マウス遺伝学、社会性行動、自閉スペクトラム症、神経発達障害
	細菌学	富田 治芳 内線：7990 tomitaha@gunma-u.ac.jp	腸球菌、バクテリオシン、細胞毒素、付着因子、接合伝達性プラスミド、薬剤耐性、多剤性耐性菌、VRE
	生体防御学	神谷 亘 内線：8020 wakamita@gunma-u.ac.jp	コロナウイルス、分子生物学、ウイルスの人工合成、宿主対病原体相互作用、マラリア、感染免疫
	公衆衛生学	浜崎 景 内線：8010 kei.hamazaki@gunma-u.ac.jp	微量栄養素、母子保健、生活習慣病、公衆栄養学、疫学研究
	法医学	細谷 直 内線：8030 hosoya-t@gunma-u.ac.jp	法医学、次世代シークエンス、microRNA、死後血液検査学
	医学哲学・倫理学	森 禎徳（講師） 内線：8037 yoshinoforest@gunma-u.ac.jp	臨床倫理学、医療倫理学、医学哲学、医療倫理学教育
	医学教育開発学	岸 美紀子 内線：8017 mkishi@gunma-u.ac.jp	医学教育、授業設計、教材開発、カリキュラム開発
臨床医学	循環器内科学	高間典明（准教授） 内線：8145 goritakama@gunma-u.ac.jp	不整脈、心不全、虚血性心疾患、心臓超音波検査、分子生物学、トランスレーショナルリサーチ
	呼吸器・アレルギー内科学	伊藤 功朗 内線：8000 isaoito@gunmau.ac.jp	肺癌、喘息、COPD、間質性肺疾患、呼吸器感染症
	消化器・肝臓内科学	浦岡 俊夫 内線：8148 uraoka@gunma-u.ac.jp	消化管腫瘍、内視鏡、食道運動障害、炎症性腸疾患、肝発がん、非アルコール性脂肪性肝炎、肝線維化、ウイルス性肝炎
	内分泌代謝内科学	山田 英二郎 内線：8120 eijiro.yamada@gunma-u.ac.jp	糖尿病、内分泌代謝疾患、サルコペニア、フレイル、分子生物学、遺伝子変異、トランスレーショナルリサーチ
	腎臓・リウマチ内科学	廣村 桂樹 内線：8166 hiromura@gunma-u.ac.jp	腎臓病学、糸球体腎炎、尿細管間質障害、リウマチ膠原病学、ループス腎炎、血管炎症候群
	血液内科学	半田 寛（准教授） 内線：8166 handahiroshi@gunma-u.ac.jp	血液腫瘍、遺伝子、エピゲノム、凝固異常、次世代シーケンサー

領域	専攻分野	照会先	キーワード
臨床医学	脳神経内科学	池田佳生 内線：8060 ikeday006@gunma-u.ac.jp	アルツハイマー病、認知症、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、マイクロサテライトリピート
	腫瘍内科学	高張大亮 内線：7963 dtakahari@gunma-u.ac.jp	腫瘍内科学、分子標的治療、免疫チェックポイント阻害薬、リキッドバイオプシー、個別化医療、精密医療
	循環器外科学	佐伯浩司 内線：8220 h-saeki@gunma-u.ac.jp	手術、心臓、脳、虚血、再灌流傷害、臓器保護法
	呼吸器外科学	調憲 内線：8800 kshirabe@gunma-u.ac.jp	外科腫瘍学、増殖・浸潤および転移のメカニズム、ドライバー遺伝子、診断・治療
	消化管外科学	佐伯浩司 内線：8220 h-saeki@gunma-u.ac.jp	癌の発生と進展、消化管運動、最新の診断法・治療法の開発、外科教育
	乳腺・内分泌外科学	黒住献（准教授） 内線：8224 skurozumi@gunma-u.ac.jp	乳癌、バイオマーカー、リンパ節転移、TILs, microRNA、PET
	肝胆膵外科学	調憲 内線：8800 kshirabe@gunma-u.ac.jp	肝胆膵癌、癌の微小環境、サルコペニア、腹腔鏡下肝切除
	小児外科学	佐伯浩司 内線：8220 h-saeki@gunma-u.ac.jp	外科腫瘍学、循環腫瘍細胞、低侵襲治療、消化管運動生理、腸内細菌叢
	腫瘍放射線学	大野達也 内線：8380 tohno@gunma-u.ac.jp	Precision Medicine、DNA修復、抗腫瘍免疫、高精度照射、画像誘導小線源治療、集学的治療、重粒子線治療
	放射線診断核医学	対馬義人 内線：8400 yoshitotsushima@gunma-u.ac.jp	画像診断、核医学、CT、MRI、US、SPECT、PET、IVR
	神経精神医学	神出誠一郎 内線：8180 sjinde@gunma-u.ac.jp	精神疾患、脳画像、ストレス、こころ、脳機能、海馬、抑制性神経回路
	麻酔神経科学	齋藤繁 内線：8450 shigerus@gunma-u.ac.jp	麻酔、脳画像、意識、疼痛、脳機能
	救急医学	大嶋清宏 内線：8541 kiyohiro@gunma-u.ac.jp	心肺停止、心肺蘇生、重症外傷、虚血再灌流傷害、凝固系
	総合医療学	小和瀬桂子 内線：8666 kowasek@gunma-u.ac.jp	総合医療、プライマリー・ケア、地域医療、動脈硬化、東洋医学、診断推論学
	リハビリテーション医学	和田直樹 内線：8655 nwada@gunma-u.ac.jp	リハビリテーション医学、障害学、動作解析、自律神経、virtual reality
	臨床検査医学	常川勝彦（准教授） 内線：8576 ktsune@gunma-u.ac.jp	臨床検査、生活習慣病、遺伝子、糖尿病、甲状腺、動脈硬化、感染症、脂質異常症、スポーツ医学
	病態病理学	横尾英明 内線：7970 hyokoo@gunma-u.ac.jp	がんの形態学、がん遺伝子、がん抑制遺伝子、関連蛋白、ウイルス発がん
	病理診断学	倉田盛人 内線：7980 kuratapath@gunmau.ac.jp	がん遺伝子、薬剤耐性、微小環境、血液病理, CRISPR screening
	小児科学	滝沢琢己 内線：8124 takizawt@gunma-u.ac.jp	小児アレルギー疾患、神経変性疾患、小児急性白血病、ネフローゼ症候群、炎症性腸疾患

領域	専攻分野	照会先	キーワード
臨床医学	産科婦人科学	岩瀬　明 内線：8420 akiwase@gunma-u.ac.jp	生殖医学、生殖内分泌学、婦人科腫瘍学、周産期医学、子宮内膜症、低侵襲手術
	泌尿器科学	鈴木和浩 内線：8300 kazu@gunma-u.ac.jp	泌尿器科腫瘍、前立腺癌、男性ホルモン依存性、前立腺癌検診
	脳神経外科学	大宅宗一 内線：8510 sooya-gnm@gunma-u.ac.jp	脳腫瘍、頭蓋底腫瘍、脳血管障害、顕微鏡下手術 神経内視鏡手術、手術支援機器
	眼科学	秋山英雄 内線：8338 akiyamah47@gunma-u.ac.jp	光干渉断層計、眼循環、低侵襲手術
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	近松一朗 内線：8350 tikamatu@gunma-u.ac.jp	頭頸部癌、免疫抑制機構、免疫療法、がん微小環境
	皮膚科学	茂木精一郎 内線：8284 smotegi@gunma-u.ac.jp	皮膚、皮膚硬化性疾患、皮膚悪性腫瘍、創傷治癒、遺伝性皮膚疾患
	形成外科学	牧口貴哉（准教授） 内線：8484 tmakiguchi@gunma-u.ac.jp	再建、遊離皮弁、創傷治癒、乳房再建
	整形外科学	筑田博隆 内線：8260 chikudah@gunma-u.ac.jp	変形性関節症、変形性脊椎症、人工関節置換術、スポーツ外傷、 骨軟部腫瘍
	臨床薬理学	山本康次郎 内線：8743 koujirou@gunma-u.ac.jp	臨床薬理、薬物動態、遺伝子多型、薬物療法の個別化
	口腔顎顔面外科学	横尾　聡 内線：8480 syokoo@gunma-u.ac.jp	口腔粘膜創傷治癒、顎口腔再建、口腔癌、唾液腺、顎骨内嚢胞、 顎変形症
	医療の質・安全学	田中和美 内線：8767 kazumin@gunma-u.ac.jp	医療の質、医療安全、医療の質指標、治療法決定プロセス、 チーム医療、患者参加型医療
協力講座（医学部附属病院）	臨床試験学	大山善昭 内線：8740 yoshiaki-ohyama@gunma-u.ac.jp	臨床研究デザイン、レギュラトリーサイエンス、生物統計学
	情報医療学	大西真弘 内線：8771 monishi@gunma-u.ac.jp	診療情報管理、医療サービス、病院情報システム
協力講座（生体調節研究所）	細胞構造	佐藤　健 内線：8840 sato-ken@gunma-u.ac.jp	膜トラフィック、分泌、代謝、発生、モデル動物
	代謝エピジェネティクス	稲垣　毅 内線：8880 inagaki@gunma-u.ac.jp	代謝エピゲノム、生活習慣病（肥満症、糖尿病など）、エネルギー代謝、 転写調節因子、クロマチン構造、ヒストン修飾
	生体膜機能	佐藤美由紀 内線：8865 m-sato@gunma-u.ac.jp	線虫、オルガネラ、オートファジー、エンドサイトーシス、 ミトコンドリア、母性遺伝
	個体代謝生理学	西村隆史 内線：8892 t-nishimura@gunma-u.ac.jp	ショウジョウバエ、代謝恒常性、糖代謝、インスリンシグナル 器官間相互作用、成長制御
	代謝システム制御	服部奈緒子 内線：8856 naoko.hattori@gunma-u.ac.jp	エピジェネティクス、幹細胞、細胞老化、がん代謝、臓器連関、 遺伝子改変マウス
	分子糖代謝制御	藤谷与士夫 内線：8855 fujitani@gunma-u.ac.jp	糖代謝、発生生物学、膵β細胞、遺伝子改変マウス、亜鉛、 亜鉛トランスポーター、ベージュ脂肪細胞

領域	専攻分野	照会先	キーワード
協力講座（生体調節研究所）	代謝疾患医科学	白川　純 内線：8850 jshira@gunma-u.ac.jp	ヒト膵島、バイオマーカー、組織連関、糖尿病、脂肪肝、内臓脂肪炎症
	粘膜エコシステム制御	佐々木　伸　雄 内線：8830 nosasaki@gunma-u.ac.jp	組織幹細胞、オルガノイド、ヒト発生学、腸内細菌、共生進化、感染症
	ゲノム科学リソース	畑田出穂 内線：8057 hatada@gunma-u.ac.jp	エピジェネティクス、エピゲノム、DNA メチル化、マイクロアレイ、網羅的解析
	代謝シグナル解析	北村忠弘 内線：8845 kitamura@gunma-u.ac.jp	糖尿病、転写因子、遺伝子改変マウス、膵ベータ細胞、視床下部、肥満、膵アルファ細胞
協力講座（重粒子線医学研究センター）	重粒子線医学物理学	田代　睦 内線：8378 tashiro@gunma-u.ac.jp	医学物理学、放射線治療物理学、重粒子線治療物理学、加速器、重粒子線治療照射技術の高度化
	重粒子線医学生物学	髙橋昭久 内線：7917 a-takahashi@gunma-u.ac.jp	放射線生物学、がん治療、正常組織反応、放射線治療生物、宇宙生物学
	重粒子線臨床医学	尾池貴洋 内線：8383 oiketakahiro@gunma-u.ac.jp	重粒子線、臨床腫瘍学、放射線腫瘍学、医用工学、画像誘導治療学
協力講座（数理データ科学教育研究センター）	数理データ科学	青木悠樹 内線：7275 y-aoki@gunma-u.ac.jp	数理解析、機械学習、データベース、画像解析、Python
協力講座（未来先端研究機構）	遺伝子治療学	二村圭祐 内線：7977 nimura@gunma-u.ac.jp	次世代シークエンシング、バイオインフォマティクス、遺伝子発現制御、遺伝子治療学、腫瘍生物学
連携講座	生体機能解析学	量子科学技術研究開発機構 高崎量子技術基盤研究所 石井保行 小林泰彦 舟山知夫 （学務課入学試験係まで）	イオンビーム、マイクロビーム、マイクロPIXE、単一イオン照射、細胞照準照射、ラジオマイクロサージェリー、バイスタンダー効果
	包括臨床医学	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター 影山幸雄 上條岳彦 埼玉県立小児医療センター 中澤温子 （学務課入学試験係まで）	がんゲノム、がんエピゲノム、成人固形腫瘍、成人血液腫瘍、分子標的治療、がん免疫、ロボット支援手術、小児腫瘍（白血病、固形腫瘍）、小児消化器・肝疾患、遺伝子疾患

出願書類
Application Forms

◆*入学願書・履歴書*
Application Form and Curriculum Vitae

◆*志願理由書*
Statement of Purpose

◆*検定料収納証明書貼付台紙*
Sheet for Payment Receipt, Certificate of Payment

◆*写真票・受験票*
Photograph Verification Card, Examination Admission Card

◆*宛名票*
Name and Address Cards

◆*入学資格審査申請書（該当者のみ）*
Application for the screening of admission qualifications (only if applicable)

◆*研究歴証明書（該当者のみ）*
Certificate of Research Activities (only if applicable)

様式 1
(Form-1)

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）
入　学　願　書 (第2次)

April Admission for 2027 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Master's Program)
Application Form（Secondary）

受　験　番　号 Examinee's Number	※	志望専攻分野の指導教員に出願の内諾を取っている Did you contact your supervisor and obtain their consent before submitting the application?	はい　・　いいえ Yes　No
フ　リ　ガ　ナ		性　別 Sex	男　・　女 Male　Female
氏　　名 Name			
生　年　月　日 Birth Date	(西暦)　年　月　日 A. D.　Year　Month　Day	年　齢 Age	歳 Age
志望する専攻分野 Desired Major Fired	第一志望 The first choice　専攻分野 Major Field	第二志望 The second choice	専攻分野 Major Field
指導希望教員名 Supervisor's name			
国籍 Nationality	(外国籍の者のみ記入) (Fill in the name of a country if you have foreign citizenship)		
現住所 (入試に関する確実な連絡先) Current Address (Contact address for receiving information about entrance examination without fail)	〒　— Postal Code	TEL　—　— 携帯　—　— Cell Phone E-mail	
出身大学又は学位取得年月日等 (出願資格に該当する大学・学部名等を記入) University etc. graduated (Fill in a university, department name corresponding to an application qualification)	大学の名称 Name of the university 国立 National 公立 Public 私立 Private University 大学　Department 学部　Subject 学科　(西暦) A. D.　Year 年　Month 月　Graduation 卒業 (卒業見込み) 学位を授与された機関の名称及び取得年月日　The name of the institution conferring the degree and the acquisition date Name of the institution 機関名　(西暦) A. D.　Year 年　Month 月　Graduation 卒業 (卒業見込み)		
本人以外の入試に関する連絡先(家族等) Contact address for exam other than your current address (such as your family address)	氏　名 Name	続　柄 Relationship	
	現住所 CurrentAddress		
TOEFL、TOEIC等の英語検定スコアの事前提出 Submission of English test score such as TOEFL, TOEIC	有 (原本) Yes(Original)　・有(オンライン) Yes(Online)　・無 No		
試験当日のTOEIC IP受験希望の有無（英語検定スコア事前提出者のみ） Whether or not you desire to take a TOEIC IP exam at the examination day (only for applicants who submitted the English score in advance)	有 Yes　・　無 No		

履　歴　事　項
Personal History

学歴(Educational Background)	年 Year　月 Month　日入学 Day (Admission)〜　年 Year　月 Month　日卒業 Day (Graduation)	高等学校（中等教育学校） Upper Secondary School (Secondary Educational School)
	年 Year　月 Month　日入学 Day (Admission)〜　年 Year　月 Month　日卒業 Day (Graduation)	
	年 Year　月 Month　日入学 Day (Admission)〜　年 Year　月 Month　日卒業 Day (Graduation)	
	年 Year　月 Month　日入学 Day (Admission)〜　年 Year　月 Month　日卒業 Day (Graduation)	
	年 Year　月 Month　日入学 Day (Admission)〜　年 Year　月 Month　日卒業 Day (Graduation)	
職歴(Professional Background)	年 Year　月 Month　日〜 Day　年 Year　月 Month　日 Day	
	年 Year　月 Month　日〜 Day　年 Year　月 Month　日 Day	
	年 Year　月 Month　日〜 Day　年 Year　月 Month　日 Day	
	年 Year　月 Month　日〜 Day　年 Year　月 Month　日 Day	
	年 Year　月 Month　日〜 Day　年 Year　月 Month　日 Day	

〔記入上の注意〕

1　必要事項は、青又は黒のボールペンを用いて楷書で正確に記入してください。
2　有職者の方は、職歴欄に勤務先及び職業を詳細に記入してください。
3　現住所は、通知・照会等を確実に受けとることができる場所を記入してください。
4　※欄は記入しないでください。
5　学歴欄には研究生、専攻生等の履歴も記入してください。
6　志望する専攻分野名の第一希望は、必ず記入してください。

【Notes on filling in】

1　Fill in the above application form in the block style and accurately using a blue or black ball-point pen.
2　Fill in your working place and occupation in detail if you are a working person.
3　Fill in the current address where notice, inquiry, etc. can be received without fail.
4　Do not fill in the "※box."
5　Fill in the "Educational Background box" with your background, such as research student, postgraduate student, etc.
6　Write your first choice in the Desired Major Field.

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）(第2次)

履　歴　書（Curriculum Vitae）

April Admission for 2027 Course of Biomedical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University(Master's Program)（Secondary）

Educational background（学歴）

外国の学校を卒業又は卒業見込みの者は記入
The person who has graduated or will graduate from a school in a foreign country.

	Name and Address of School （学校名及び所在地）	Year and Month of Entrance and Completion （入学及び卒業年月）	Duration of Attendance （修学年数）	Diploma or Degree awarded, Major Subject,Skipped years/levels （学位・資格・専門科目、飛び級の状況）
Elementary Education （初等教育） Elementary School （小学校）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （卒業（見込み））	Years （年） and months （月）	
Secondary Education （中等教育） Lower Secondary School （中学）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （卒業（見込み））	Years （年） and months （月）	
Upper Secondary School （高校）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （卒業（見込み））	Years （年） and months （月）	
Higher Education （高等教育） Undergraduate Level （大学）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （卒業（見込み））	Years （年） and months （月）	＊-1
Graduate Level （大学院）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （修了（見込み））	Years （年） and months （月）	

Total number of years of the aforementioned schooling （以上を通算した全学校教育修学年数） As of March 31, 2027 （2027年３月31日現在）	_____ Years and （年）　_____ months （月）

Employment history（begin with the most recent employment history if applicable）（職歴）

Name and Address of Employer （勤務先及び所在地）	Period of Employment （在職期間）	Position （役職名）	Type of Work （職務内容）
	From To		
	From To		

（Notes）If the spaces above are insufficient, write on another appropriate sheet and attach it.
（（注）上欄に書き切れない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。）

Notes：1. Exclude kindergarten education or nursery school.（幼稚園・保育所教育は含まれない。）
2. Preparatory education for university admission is included in upper secondary school.
（いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれる。）
3. If the applicant has passed the university entrance qualification examination, indicate this in the space with ＊-1.
（「大学入学資格試験」に合格している場合には、その旨を＊-1欄に記入すること。）
4. Any school years or levels skipped should be indicated in the fourth column（Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years, and levels）.（Example：Graduated from high school in two years, etc.）
（いわゆる「飛び級」をしている場合には、その旨を該当する教育課程の「学位・資格、専門科目、飛び級の状況」欄に記載すること。）
（例：高校３年次を飛び級により早期卒業））

日付（Date）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出願者名前（Name）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出願者署名（Signature）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

様式 2
(Form-2)

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻(修士課程)
志 願 理 由 書 (第2次)

April Admission for 2027 Course of Biomedical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Master's Program)

Statement of Purpose (Secondary)

※欄は記入しないでください
Do not fill in the "※box."

フ リ ガ ナ		受験番号 Examinee's Number
氏 名 Name		※

受験番号	※

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）（第2次）
検定料収納証明書貼付台紙

１．コンビニエンスストアでの支払い
２．クレジットカードでの支払い

『検定料収納証明書』
貼付欄

□ 出願時において国費外国人留学生（日本政府）である者
（該当者は〇をつけてください。検定料は不要です。）

□ 東日本大震災及び風水害等の災害罹災者である者（検定料免除申請者）
（該当者は〇をつけてください。検定料は不要です。）

□ ウクライナ情勢を受けて避難した学生で、学長が受け入れを許可した者（検定料免除申請者）
（該当者は〇をつけてください。検定料は不要です。）

３．海外からFlywireでの支払い

支払証明書
等貼付欄

ここに貼付する

◆次のいずれかの方法により支払ってください。

１．コンビニエンスストアでの支払い（パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください）
⑴ 15頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。
⑵ 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料　取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
⑶ 支払期間　2026年12月10日（木）から2027年1月4日（月）15時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで）

２．クレジットカードでの支払い（パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください）
⑴ 15頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。
⑵ 支払後、「入学検定料・選考料　取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
⑶ 支払期間　2026年12月10日（木）から2027年1月4日（月）15時まで

３．海外からFlywireでの支払い
振込取扱期間　2026年12月10日（木）から2027年1月4日（月）15時まで

April Admission for 2027 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Master's Program)
Sheet for Certificate of Transfer Receipt（Secondary）

1．Convenience Store Payment
2．Payment by Credit card

Certificate of Payment

Please attach“Certificate of Payment” above.

If you are receiving the Japanese Government (MEXT) Scholarship at the time of application, the examination fee payment is not required. Please submit the document certifying that you are the recipient of the scholarship.

☐ I am receiving the Japanese Government (MEXT) Scholarship at the time of application. (Please mark with a circle if applicable. A recipient of the scholarship does nothave to pay the examination fee.)

☐ I am A sufferer of the Great East Japan earthquake and am applying for exemption of the examination fee. (Please mark with a circle if applicable. An applicant does not have to pay the examination fee.)

☐ I am a student displaced due to the situation in Ukraine and accepted by the President of Gunma University.
I am applying for exemption from the examination. (Please mark with a circle if applicable. The applicant doesn't have to pay the examination fee.)

3．Online Payment from abroad

Payment Receipt

Please attach “A Copy of Payment Receipt” here.

Please select one from the following three payment methods.

1. Convenience store payment (ensure that you have a personal computer or cell phone nearby).
(1) Refer to page 37 when you pay at a convenience store. Payment commissions must be borne by the person who pays the fees.
(2) After payment, receive the “Application Fee Statement”, detach the “Certificate of Payment” (receipt) portion from it, and attach it on the prescribed place in the “Sheet for Certificate of Transfer Receipt” [Form 3].
(3) Payment period: December 10 (Thu.), 2026, to 3:00 p.m. (Japan time) on January 4 (Mon.) , 2027. When you make payment via the web site, you have to pay 30 minutes before the end of payment period.

2. Payment by credit card (ensure that you have a personal computer or cell phone connected to a printer with A4 paper nearby).
(1) Refer to page 37 when you pay by credit card. Payment commissions must be borne by the person who pays the fees.
(2) After payment, print the “Application Fee Statement”, detach the “Certificate of Payment” (receipt) portion from it, and attach it on the prescribed place in the “Sheet for Certificate of Transfer Receipt”.
(3)Payment period: December 10 (Thu.), 2026, to 3:00 p.m. (Japan time) on January 4 (Mon.), 2027.

3. Online Payment from abroad
Period for A ccepting Payment : December 10 (Thu.), 2026, to 3:00 p.m. (Japan time) on January 4 (Mon.), 2027.

様式 4

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）（第2次）(Form-4)
April Admission for 2027 Course of Biomedical Sciences in Graduate School of Medicine,Gunma University(Master's Program) (Secondary)

写真票 Photograph Verification Card

受験番号 Examinee's Number	※
フリガナ	
氏　　名 Name	
志　　望 専攻分野 Desired Major Field	第一志望 The first choice
	第二志望 The second choice

写　　真
ID Photograph

（全体にのりを付けて貼ってください）
１．タテ４cm、ヨコ３cm
　上半身脱帽、正面向、出願前３ヵ月以内に単身撮影したもの。
２．写真の裏面へ氏名を記入して貼ってください。

（Paste the photograph on this box）
１．Ｌ４cm × Ｗ３cm
　Waist-up, full-faced, and uncovered head, taken within three months prior to the application
２．Write your name on the back of the photograph.

切りとらないでください（Don't cut off here.）

様式 5

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）（第2次）(Form-5)
April Admission for 2027 Course of Biomedical Sciences in Graduate School of Medicine,Gunma University(Master's Program) (Secondary)

受験票 ExaminationAdmission Card

受験番号 Examinee's Number	※
フリガナ	
氏　　名 Name	
志　　望 専攻分野 Desired Major Field	第一志望 The first choice
	第二志望 The second choice

［受験上の注意］
1. 受験者は、必ず受験票を携帯してください。
2. 受験者は、９時50分までに試験室に集合してください。
3. 試験室では受験番号と同じ番号に着席し、受験票を机上右上隅に置いてください。
4. 集合時刻に遅刻した場合、TOEIC IPテストは受験出来ません。
5. その他、受験に関する細部の注意事項は、試験室において指示します。

[Notes when taking the examination]
1. Examinee must carry their examination admission card.
2. Examinees must assemble in the examination room by 9:50 a.m..
3. In the examination room, choose the seat with your examinee number and place your examination admission card on the top right corner of the desk.
4. If you are late, you cannot take the TOEIC IP test.
5. Other detailed notes about the examination will be provided in the examination room.

切りとり線（Perforated line）

［記入上の注意］
１．必要事項は、青又は黒のボールペンを用いて楷書で正確に記入してください。
２．※印欄は記入しないでください。
３．「志望専攻分野」の第一志望は必ず記入してください。

[Notes when filling in the cards]
1. Required details must be filled in accurately and in the block style using a blue or black ball-point pen.
2. Do not fill in the "※box."
3. Write your first choice in the Desired Major Field column.

切りとり線（Perforated line）

様式 6
(Form-6)

宛　名　票
Name and Address Cards

◎　志願者は本票を学生募集要項記載の出願書類と一緒に必ず提出してください。
◎　楷書で丁寧に記入してください。

入試に関する確実な受信場所を記入してください。
場所がアパート、団地等の場合は「様方」の欄にアパート、団地名等記入してください。
※欄は記入しないでください。

◎Applicants must submit these cards with the application documents mentioned in the Admission Guidelines.
◎Fill in these cards neatly and in the block style.
◎Detach the sheet along the perforated line and submit it.
(If you obtained the form from the website, fill it in.)

Fill in the place for receiving information about the entrance examination without fail.
If the above place indicates a flat, a housing complex, etc., fill in the name of the flat, the housing complex, etc., in the "c/o box".
Do not fill in the "※box".

整理番号 Reference Number
※

□□□－□□□□

様方
c/o
様

左欄に、郵便番号、住所、氏名を記入してください。

Fill in your address and name in the left column.

整理番号 Reference Number
※

□□□－□□□□

様方
c/o
様

左欄に、郵便番号、住所、氏名を記入してください。

Fill in your address and name in the left column.

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）（第2次用）
April Admission for 2027 Course of Biomedical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Master's Program) (Secondary)

様式 7-1
(Form7-1)

年　月　日
Year　Month　Day

群馬大学長　殿
To President of Gunma University

氏　名（Name）

生年月日（Birth Date）（西暦）A.D.　年 Year　月 Month　日生 Day

現 住 所（Current Address）

郵便番号（Postal Code）　－

電話番号（TEL）　－　－

E-mail

入学資格審査申請書（Application for the screening of admission qualifications）

私は、2027年入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）4月入学第2次試験を受験したいので、下記により入学資格審査をお願いします。

記

１　該当する入学資格審査
次のいずれに該当するか（あるいは2027年３月末までに該当見込みである）について、当該項目の番号を○で囲んでください。

⑴　学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第２項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

⑵　本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達するもの

２　希望する専攻分野名
第１志望（　　）
第２志望（　　）

３　添付書類
本申請書に添付した書類の番号を○で囲んでください。

⑴　上記⑴の該当者
ア　成績証明書（出身大学（学部）の成績証明書と当該大学の教育課程が明記されている書類（履修手引等）を併せて提出のこと）
イ　在学証明書（在学中の大学院の長が作成したもので、入学年月日が明記されたもの。なお、大学院を修了又は退学している者は、入学年月日の明記された書類（出身大学院の成績証明書等）を提出のこと）
ウ　研究業績がある場合は、その業績（論文等）
エ　その他の書類
（　　）

⑵　上記⑵の該当者
ア　研究歴証明書（本要項添付の用紙（様式８）によります。）
イ　研究業績又はその他顕著な業績がある場合は、その業績（論文等）
ウ　最終学校（短期大学、専修学校又は各種学校等）の卒業又は修了証明書
エ　最終学校（短期大学、専修学校又は各種学校等）の成績証明書
オ　その他の書類
（　　）
（裏面の履歴書（様式７-２）も必ず記載すること）

I would like to take the secondary entrance examination for the Biomedical Sciences Course in the Graduate School of Medicine, Gunma University, for April Admission in 2027, and request the screening of admission qualifications under the following conditions.

Description

1 The screening of admission qualifications for an applicant who will be eligible by March 31, 2027.
Circle the applicable number among the items described below.

⑴ A person who entered a graduate school other than our Graduate School based on the provisions of Article 102-2 of the School Education Act (Act No. 26 of 1947), and who has been recognized by our Graduate School as having the appropriate academic abilities for receiving graduate school education.

⑵ A person who has been recognized by our Graduate School as having academic abilities equivalent or superior to those of a person who has graduated from a university, based on the results of an individual will be 22 years of age.

2 Desired Major Field
First choice　(　　)
Second choice (　　)

3 Attached documents
Circle the appropriate document type attached to this application.

⑴ Applicant who falls under above ⑴
a. Academic transcript (faculty results and the document showing the curriculum of the faculty (e.g., syllabus)).
b. Certificate of student status (issued by the president of the university (graduate school) you are in and with the date of your entrance). If you have completed or exited the graduate school, submit the document with the date of your entrance (e.g., the transcript from the graduate school).
c. Published academic papers, etc., on research achievements, if any.
d. Other documents (　　)

⑵ Applicant who falls under above ⑵
a. Certificate of Research Activities (The form attached to our application guidelines must be used [form-8]).
b. Published academic papers, etc., on research achievements or other remarkable achievements, if any.
c. Graduation Certificate or Completion Certificate issued by the final educational institution (including a junior college, an advanced vocational school, a vocational school, etc.) from which the applicant graduated.
d. Academic transcript issued by the final educational institution (including a junior college, an advanced vocational school, a vocational school, etc.) from which the applicant graduated.
e. Other documents (　　)
(Be sure to complete the Curriculum vitae on the reverse side (Form 7-2).)

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）（第2次用）
April Admission for 2027 Course of Biomedical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Master s Program) (Secondary)

履　歴　書（Curriculum Vitae）

Educational background（学歴）

	Name and Address of School （学校名及び所在地）	Year and Month of Entrance and Completion （入学及び卒業年月）	Duration of Attendance （修学年数）	Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years/levels （学位・資格・専門科目、飛び級の状況）
Elementary Education （初等教育） Elementary School （小学校）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （卒業（見込み））	Years （年） and months （月）	
Secondary Education （中等教育） Lower Secondary School （中学）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （卒業（見込み））	Years （年） and months （月）	
Upper Secondary School （高校）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （卒業（見込み））	Years （年） and months （月）	
Higher Education （高等教育） Undergraduate Level （大学）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （卒業（見込み））	Years （年） and months （月）	＊-1
Graduate Level （大学院）	Name （学校名） Address （所在地）	From （入学） To （修了)(見込み)）	Years （年） and months （月）	

Total number of years of the aforementioned schooling （以上を通算した全学校教育修学年数） As of March 31, 2027 （2027年３月31日現在）	_____ Years and （年）　_____ months （月）

Employment history (begin with the most recent employment history, if applicable.)（職歴）

Name and Address of Employer （勤務先及び所在地）	Period of Employment （在職期間）	Position （役職名）	Type of Work （職務内容）
	From To		
	From To		

(Notes) If the spaces above are insufficient, write on another appropriate sheet and attach it.
((注) 上欄に書き切れない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。)

Notes: 1. Exclude kindergarten education or nursery school.（幼稚園・保育所教育は含まれない。）
2. Preparatory education for university admission is included in upper secondary school.
（いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれる。）
3. If the applicant has passed the university entrance qualification examination, indicate this in the space with ＊-1.
（「大学入学資格試験」に合格している場合には、その旨を＊-1欄に記入すること。）
4. Any school years or levels skipped should be indicated in the fourth column (Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years, and levels). (Example：Graduated from high school in two years, etc.)
（いわゆる「飛び級」をしている場合には、その旨を該当する教育課程の「学位・資格、専門科目、飛び級の状況」欄に記載すること。）
（例：高校３年次を飛び級により早期卒業））

日付（Date）＿＿＿＿＿＿＿＿

出願者名前（Name）＿＿＿＿＿＿＿＿

出願者署名（Signature）＿＿＿＿＿＿＿＿

様式 8
(Form-8)

2027年４月入学群馬大学大学院医学系研究科生命医科学専攻（修士課程）（第2次用）
April Admission for 2027 Course of Biomedical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University（Master s Program）（Secondary）

研　究　歴　証　明　書

Certificate of Reserch Activities

国　　籍（Nationality）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
氏　　名（Name）　　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
生年月日（Birth Date）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記の者は、下記のとおり研究歴を有することを証明する。
This is to certify that the above person has research history as follows.

記（Description）

在職した機関、部局名及び身分 (Institution and division for which he/she worked and his/her status then)	
研　究　期　間 (Duration of Research)	年　月　日から　年　月　日まで（　年　か月間） From：＿＿＿＿＿＿ to：＿＿＿＿＿＿ =（＿＿＿＿＿＿） (Day)(Month)(Year)　(Day)(Month)(Year)　(Year) (Month)
研究題目及び研究内容 (Title and Outline of Research)	
指導教員　職・氏名 (Name and Position of Academic Advisor)	

年月日(Date)：

署　　名
（Signature）　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
氏　　名
（Name）　　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
職　　名
（Title of Position）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
機 関 名
（Institution）　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
所 在 地
（Address of Institution）　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(注) 証明者は、機関の長等(例えば、学長又は学部長等)とします。ただし、本学出身者(在学者を含む)についての証明者は指導教員でもかまいません。
Note: A certifier is defined as a head (e.g., President, Dean, Director, etc.) of an organization. However, if the applicant is a graduate or an enrolled student of Gunma Univesity, their supervisor can also be a certifier.



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。

The above design of "大學 (kanji for university, called 'daigaku')" surrounded by the famous picturesque view of three carved mountains which comprise Mt. Akagi, Mt. Haruna, and Mt. Myogi and are called JOMO SANZAN symbolizing Gunma Prefecture is the emblem of Gunma University.